

***BOSE***<sup>®</sup>



---

**LIFESTYLE<sup>®</sup> 535/525 series II**  
home entertainment systems

**LIFESTYLE<sup>®</sup> 520/510**  
home theater systems

---

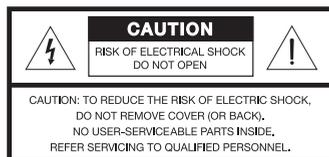
① 設置ガイド

# 安全上の留意項目

このガイドは必ずお読みください。

ガイドの指示に注意して、慎重に従ってください。ご購入いただいたシステムを正しくセットアップして操作し、機能を十分に活用いただくために役立ちます。また、必要な時にすぐにご覧になれるように、大切に保管しておくことをおすすめいたします。

Bose®製品をご使用いただく際は、必ず地域と業界指導の安全基準に従ってください。



正三角形に矢印付き稲妻マークが入った表示は、製品内部に電圧の高い危険な部分があり、感電の原因となる可能性があることをお客様に注意喚起するものです。



正三角形に感嘆符が入った表示は、製品本体にも表示されている通り、このオーナーズガイドの中に製品の取り扱いとメンテナンスに関する重要な項目が記載されていることをお客様に注意喚起するものです。



**警告:** のどに詰まりやすい小さな部品が含まれています。3歳未満のお子様には適していません。



**警告:**

- 火災や感電を避けるため、雨の当たる場所や湿度の高い場所で製品を使用しないでください。
- 水漏れやしぶきがかかるような場所でこの製品を使用しないでください。また、花瓶などの液体が入った物品を製品の上や近くに置かないでください。他の電気製品と同様、システム内に液体が侵入しないように注意してください。液体が侵入すると、故障や火災の原因となることがあります。
- 極性プラグを使用する場合、感電を避けるため、電源コードをコンセントにつなぐ際には、プラグの幅が広い方の刃をコンセントの幅が広い方のスロットに差し込んでください。プラグは根元まで完全に差し込んでください。
- 火の付いたろうそくなどの火気を、製品の上や近くに置かないでください。



**注意:**

- システムやアクセサリを改造しないでください。許可なく製品を改造すると、システムの安全性と性能が損なわれるだけでなく、法令遵守の問題が生じ、製品保証が無効となる場合があります。
- 大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。特に長時間に渡るヘッドホンのご使用の際は、大きな音量はお避けください。

HDMIおよびHDMIのロゴはHDMI Licensing, LLCの米国および他の国々における商標または登録商標です。

©2013 Bose Corporation. 本書のいかなる部分も、書面による事前の許可のない複写、変更、配布、その他の使用は許可されません。

# 安全上の留意項目

## 注記:

- 製品ラベルは本体の底または裏面にあります。
- 万一の事故や故障に備えるために、電源プラグはよく見えて容易に手が届く位置にあるコンセントに接続してください。
- この製品は、屋内専用機器です。屋外、RV車内、船上などで使用するようには設計されていません。また、そのような使用環境におけるテストも行われていません。
- 電源アダプターは、必ず製品に付属しているものをご使用ください。
- 付属のケーブル類は、壁内や天井裏、床下等の隠ぺい配線用ではありません。隠ぺい配線を行う際は、お住まいの地域の法令等に準拠したケーブルや施工法をご確認ください。詳しくは専門の施工業者にご相談ください。



廃電池請回収

使用済みの電池は、お住まいの地域の条例に従って正しく処分してください。  
焼却しないでください。



Bose® Corporation hereby declares that this product is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive 1999/5/EC and all other applicable EU directive requirements. The complete declaration of conformity can be found at: [www.Bose.com/compliance](http://www.Bose.com/compliance).

## Names and Contents of Toxic or Hazardous Substances or Elements

Part Name	Toxic or Hazardous Substances and Elements					
	Lead (Pb)	Mercury (Hg)	Cadmium (Cd)	Hexavalent (CR(VI))	Polybrominated Biphenyl (PBB)	Polybrominated diphenylether (PBDE)
PCBs	X	0	0	0	0	0
Metal parts	X	0	0	0	0	0
Plastic parts	0	0	0	0	0	0
Speakers	X	0	0	0	0	0
Cables	X	0	0	0	0	0

0: Indicates that this toxic or hazardous substance contained in all of the homogeneous materials for this part is below the limit requirement in SJ/T 11363-2006.

X: Indicates that this toxic or hazardous substance contained in at least one of the homogeneous materials used for this part is above the limit requirement in SJ/T 11363-2006.

控えとして、シリアル番号を下の欄にご記入ください。

シリアル番号とモデル番号は、製品の底面に記載されています。

Lifestyle®のモデル: \_\_\_\_\_

コンソールのシリアル番号: \_\_\_\_\_

Acoustimass®のシリアル番号: \_\_\_\_\_

スピーカーアレイのシリアル番号: \_\_\_\_\_

購入日: \_\_\_\_\_

この①設置ガイドおよび②操作ガイドと共に、ご購入時の領収書と保証書を保管することをおすすめします。

# 安全上の留意項目

---

## 安全上重要な指示

1. このガイドをよくお読みください。
2. 必要な時にご覧になれるよう、本書を保管してください。
3. すべての警告に留意してください。
4. すべての指示に従ってください。
5. この製品を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れには乾いた布を使用し、ボーズ社の指示に従って行ってください。
7. 通気孔は塞がないでください。メーカーの指示に従って設置してください。
8. ラジエーター、暖房送風口、ストーブ、その他の熱を発する装置(アンプを含む)の近くには設置しないでください。
9. 極性プラグを使用する場合、極性プラグや接地極付きプラグの安全機能を損なうような使い方はしないでください。極性プラグには2つの端子があり、片方の端子がもう一方の端子よりも幅が広がっています。また、接地極付きプラグには2つの端子に加え、接地用のアース棒が付いています。極性プラグの広い方の刃および接地極付きプラグのアース棒は、お客様の安全を守る機能を果たします。製品に付属のプラグがお使いのコンセントに合わない場合は、電気工事業者などにご相談ください。
10. 電源コードが踏まれたり挟まれたりしないように保護してください。特に電源プラグやテーブルタップ、機器と電源コードの接続部などにはご注意ください。
11. 必ずボーズ社により指定された付属品のみをご使用ください。
12.  メーカーが指定する、または製品と一緒に購入されたカート、スタンド、三脚、ブラケット、または台のみをご使用ください。カートを使用する場合、製品の載ったカートを移動する際には転倒による負傷が起きないように十分注意してください。
13. 雷雨時や長期間使用しない場合は、電源プラグを抜いてください。
14. 修理が必要な際には、サービスセンターにお問い合わせください。製品に何らかの損傷が生じた場合、例えば電源コードやプラグの損傷、液体や物の内部への落下、雨や湿気などによる水濡れ、動作の異常、製品本体の落下などの際には、直ちに電源プラグを抜き、修理をご依頼ください。

## その他のご注意

その他の注意事項については、製品に同梱の『安全上の重要なご注意』シートを参照してください(北米のみ)。

## はじめに

お買い上げありがとうございます .....	6
付属品の確認 .....	6

## システム設定

コンソールの箱 .....	7
Acoustimass®モジュールの箱 .....	10
スピーカーの箱 .....	12
インタラクティブキットの箱 .....	17
箱4に含まれているその他の付属品 .....	19
ゴム足の取り付け方法 .....	20
セットアップ時のトラブル .....	21
お問い合わせ先 .....	21

# はじめに

---

## お買い上げありがとうございます

---

Bose® LIFESTYLE® systemをご購入いただき、ありがとうございます。このガイドでは、ご購入いただいたシステムをセットアップする方法について、順を追ってご説明いたします。システムのご購入時は、まずこちらの「①設置ガイド」を先にお読みください。セットアップ手順は次の2段階に分かれています。

**システムの設置と接続:** システムコンポーネントを設置し、相互に接続します。

**システムの設定:** ナビゲーションシステムUNIFYにより、テレビ画面に表示される手順に従ってセットアップを完了します。

## 付属品の確認

---

システムの付属品は4つの箱に分かれており、それぞれ番号が付いています。その他に、電源コードが入っている小さな箱があります。

- **1** コンソールの箱
- **2** Acoustimass®モジュールの箱
- **3** スピーカーの箱
- **4** インタラクティブキットの箱
-  電源コードの箱(箱1と2共に使用)

次ページ以降の説明に従い、まず箱1から順に箱を開けて、セットアップを行います。セットアップを終えるまで次の箱は開けないでください。

箱や梱包材は、後日修理やメンテナンス等が必要になった場合のために保管しておくことをおすすめします。

もし、開梱時に損傷などが発見された場合や付属品が不足している場合は、そのままの状態を保ち、直ちにお買い上げになった販売店までご連絡ください。そのままのご使用はおやめください。

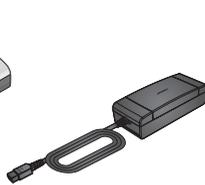
## 1 コンソールの箱

箱1の中にある付属品を使用します。

箱1から取り出すもの:



コンソール



電源アダプター



音声入力ケーブル



HDMI®ケーブル

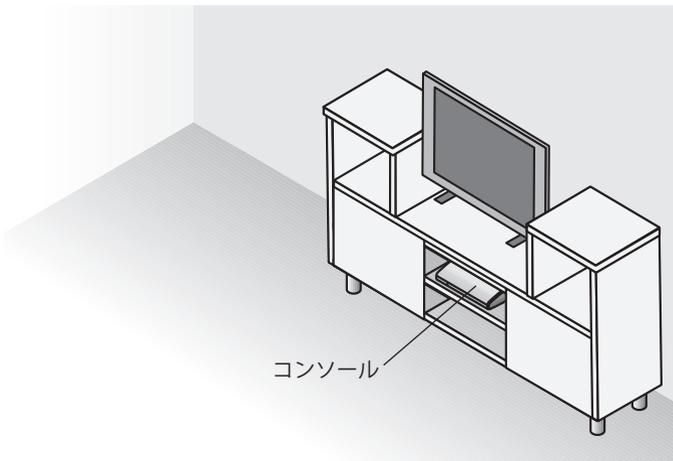
電源コードの箱の中にある次の付属品を使用します。

電源コードの箱の内容物:



電源コード

A. コンソールは、テレビに近い安定した場所に水平に設置します。

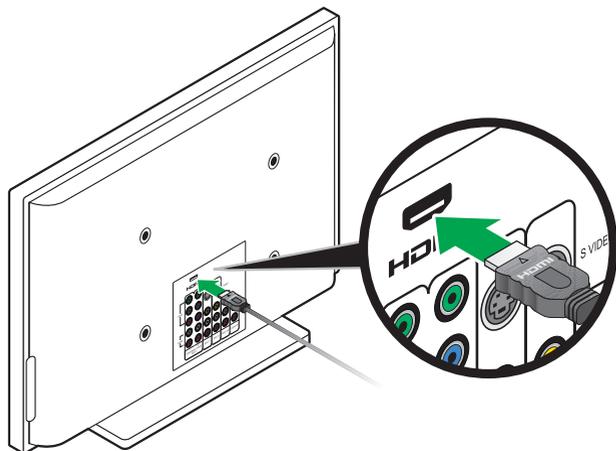


**注記:** システムの設置が完了するまで、コンソールはひとまず背面パネルにある接続部に手が届きやすい場所に仮置きすることをおすすめします。

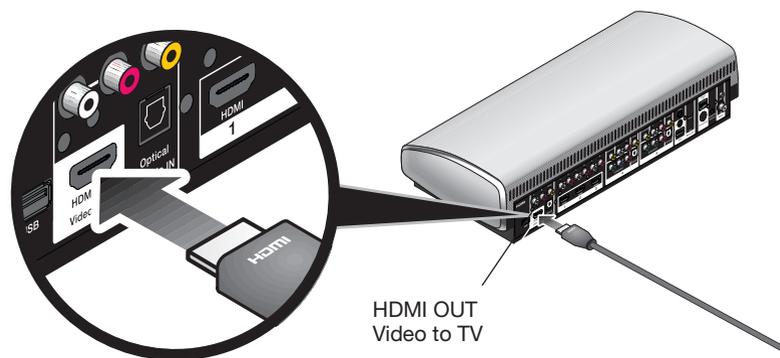
## システム設定

- B. HDMI®ケーブルの片側をテレビのHDMI入力端子に差し込みます。

テレビのHDMI入力にHDMIケーブルを接続済みの場合は、接続されているケーブルをそのまま使用するため、反対側を抜いてください。

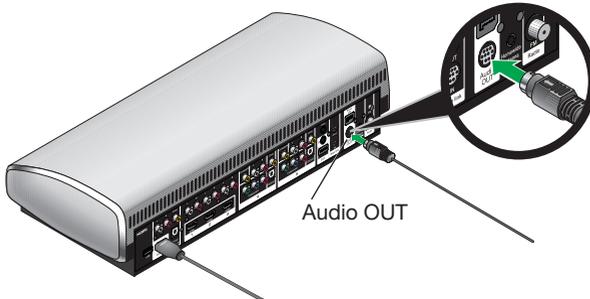


- C. HDMIケーブルの反対側を、コンソールの[HDMI OUT Video to TV]端子に差し込みます。

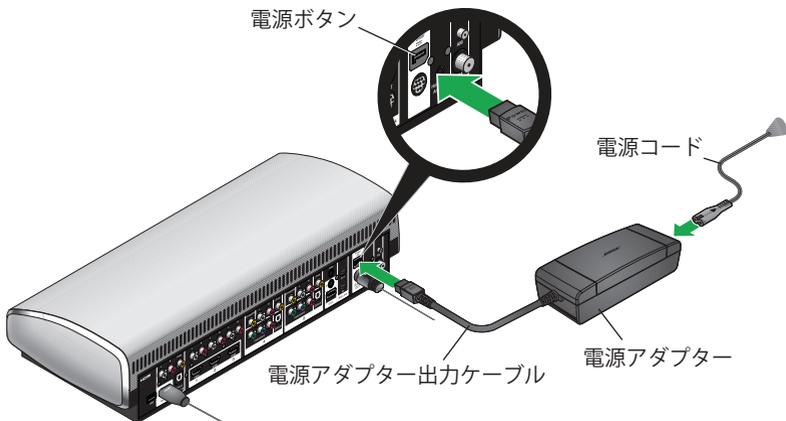


- D. 音声入力ケーブルの片側をコンソールの[Audio OUT]端子に接続します。矢印が表示された平らな面を上に向けてプラグを差し込んでください。

ケーブルの反対側は床に垂らしておきます。次の箱の付属品をセットアップする際に、このケーブルの接続が必要となります。



- E. 電源アダプター出力ケーブルをコンソールの[Power]端子に差し込みます。



- F. 電源コードの箱から電源コードを取り出します。

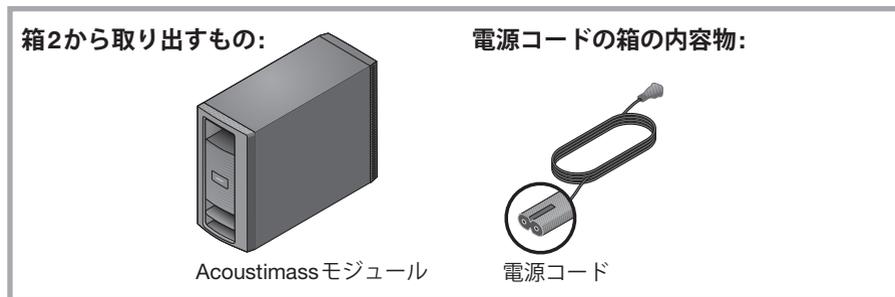


- G. 電源コードの片側を電源アダプターに奥までしっかり差し込みます。  
H. 電源コードの反対側を、壁のコンセントに差し込みます。  
I. 次のページの箱 **2** の手順に進みます。

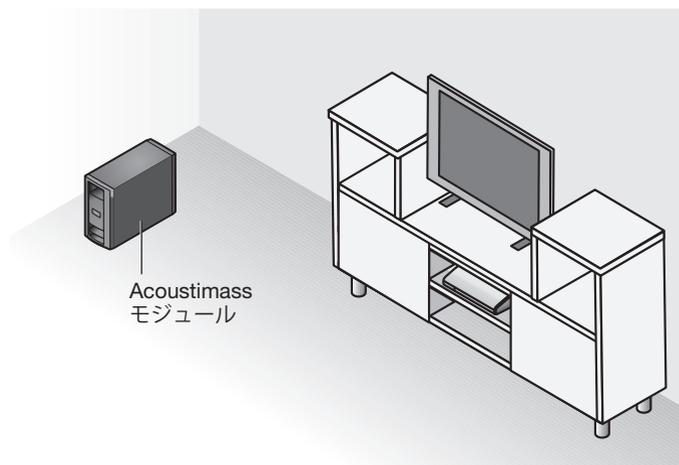
# システム設定

## 2 Acoustimass® モジュールの箱

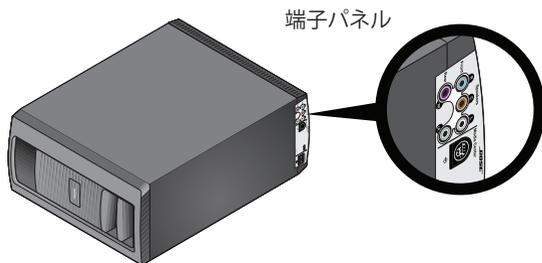
この手順で必要となるもの



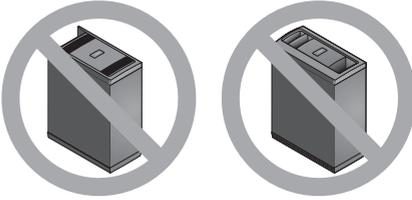
- A. Acoustimass モジュールは、室内にテレビが置かれている側の床面に設置します。電源コンセントが近くにある場所に設置してください。



- B. Acoustimass モジュールを横に倒して、端子パネルの位置を確認します。

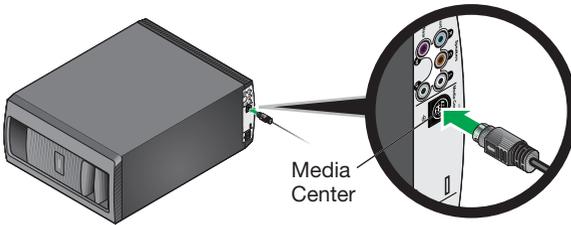


**注意:** Acoustimass®モジュールの前面や背面を底にした状態で使用しないでください。



- C. 音声入力ケーブルの接続されていない側を、Acoustimassモジュールの[Media Center]端子に差し込みます。

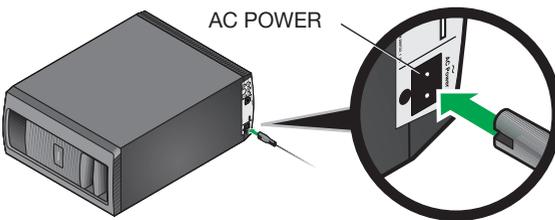
矢印が表示された平らな面をAcoustimassモジュールの前面方向に向け、プラグを差し込んでください。



- D. 電源コードの箱から電源コードを取り出します。



- E. 電源コードの片側を、Acoustimassモジュールの[AC Power]端子に奥までしっかり差し込みます。



- F. 電源コードの反対側を、壁のコンセントに差し込みます。  
G. 次のページの箱 3 の手順に進みます。

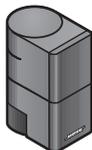
# システム設定

## 3 スピーカーの箱

この手順で必要となるもの

システムスピーカー (下図の3種類のうちいずれか)

### Jewel Cube®スピーカー

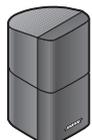


フロント左右、および  
リア左右スピーカー 4台



フロントセンタースピーカー 1台

### Direct/Reflecting®キューブスピーカーアレイ



フロント左右、および  
リア左右スピーカー 4台



フロントセンタースピーカー 1台

### Virtually Invisible®シングルキューブスピーカー



フロント左右、リア左右、およびフロントセンタースピーカー 5台

### フロントスピーカー用ケーブル



フロント左(L)白



フロントセンター (C) 茶



フロント右(R)ライトブルー

### リアスピーカー用ケーブル

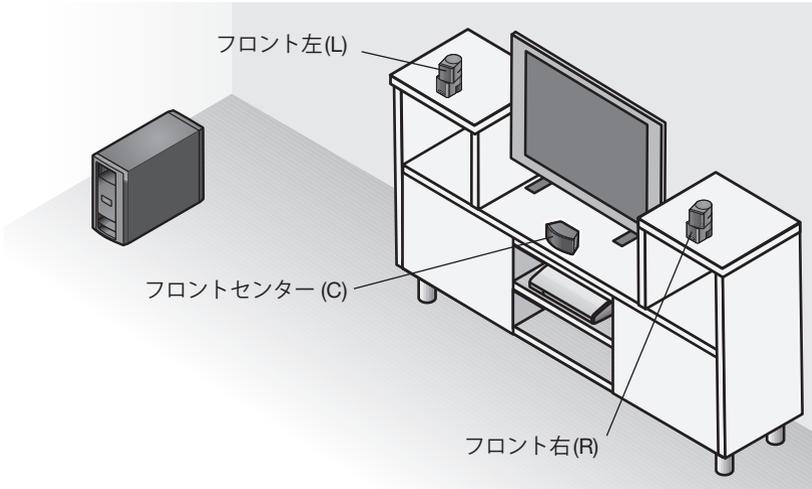
リア左(LR)  
ライトグリーン



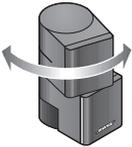
リア右(RR) 紫

**注記:** システムスピーカーは天井吊り・壁掛けブラケットまたはフロアスタンドにも設置できます。これらのアクセサリにつきましては、お近くのボーズ製品販売店、または弊社ユーザーサポートセンターまでお問い合わせください。なお弊社Webサイトにおきましても、各種アクセサリをご紹介します。

- A. フロントセンタースピーカーを、テレビの中心線の真上または真下の安定した場所に水平に設置します。下の例をご参照ください。

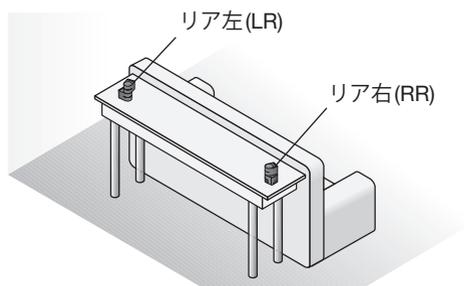


- B. フロント左/右スピーカーを、テレビの両側に1台ずつ設置します。
- スピーカーは、音声が映像から離れすぎないように、テレビ画面の端から1 m以内のところに設置することをおすすめします。部屋の状況やお好みに応じて、スピーカーの距離を決めてください。
  - 本棚のような囲まれた場所にスピーカーを置く場合は、棚の前面端に合わせて設置してください。
  - 反射音成分を得るため、各スピーカーのキューブ1つを前方正面に向けてまっすぐに、もう1つが横の壁に向くようにキューブを回転させてください。



## システム設定

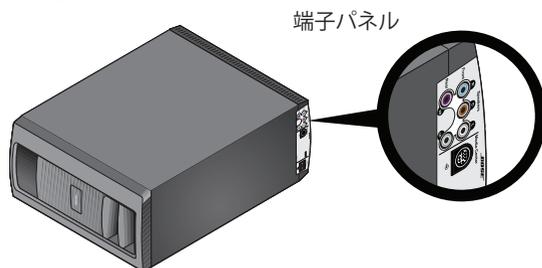
- C. リアスピーカーは、お部屋の後方、リスナーの後ろに設置します。可能であれば、座った時の耳の高さと同じか、それより高い位置に設置してください。



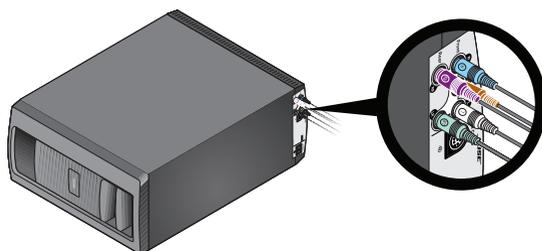
- リアスピーカー用ケーブル(長さおよそ15 m)が、スピーカーからAcoustimass®モジュールまで届くことを確認してください。
- スピーカーがあまりリスナーに近すぎると、スピーカーからの直接音が強く意識され過ぎ、臨場感が失われます。スピーカーは席から少々離して設置してください。
- 反射音成分を得るため、各スピーカーのキューブ1つを前方正面に向けてまっすぐに、もう1つが横の壁に向くようにキューブを回転させてください。



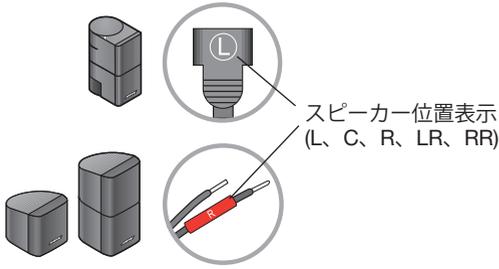
- D. Acoustimassモジュールの端子パネルにある色分けされた端子の位置を確認します。



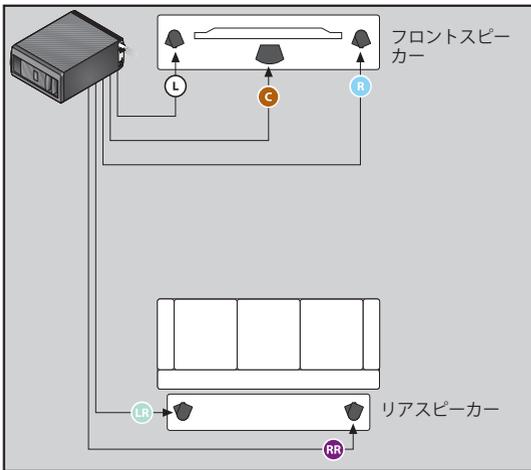
- E. スピーカーケーブルを、Acoustimassモジュールの端子に差し込みます。各ケーブルのプラグの色と端子の色を合わせてください。



- F. スピーカーケーブルのもう一方の端にあるスピーカー位置表示を確認します。



- G. スピーカー位置表示を見て、各ケーブルを対応するスピーカーまで延ばします。次の図の例をご参照ください。

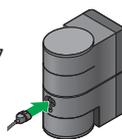


# システム設定

H. 使用するスピーカーに合わせて、スピーカーケーブルを接続します。

## Jewel Cube®スピーカーの場合:

スピーカー端子にプラグを差し込みます。コネクターは突起がある面が上です。



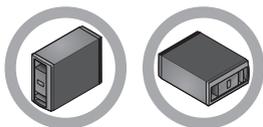
## Direct/Reflecting®およびVirtually Invisible®シングルキューブスピーカーの場合:

ボタンを押して先バラ線を差し込みます。赤い表示のあるコードを赤の端子に、もう1本のコードを黒の端子に接続してください。



## 注記:

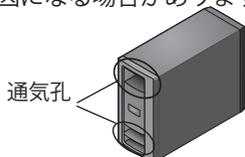
- Direct/Reflecting®およびVirtually Invisible®シングルキューブスピーカーでは、2本のリアスピーカー用ケーブルが1本にまとまっています。2本を引き離して広げ、ご使用ください。
- Acoustimass®モジュールを使用する場所に置きます。
  - 縦に置く方法が最適ですが、横に倒して置いても構いません。



- 前面の開口部を室内に向けます。
- ブラウン管式テレビをお使いの場合は、磁力によってテレビ画面が乱れないように、Acoustimassモジュールをテレビから45 cm以上離して設置してください。画面が乱れる場合は、さらに離してみてください。

## 注意:

- Acoustimassモジュールは、非防磁スピーカーです。ビデオテープやカセットテープなど、磁気メディアをAcoustimass®モジュールの上や横などに長時間放置しないでください。Acoustimassモジュールの磁気が影響して、記録の一部または全部が消去される場合があります。
- Acoustimassモジュールの開口部をふさがないでください。過熱して火災の原因になる場合があります。

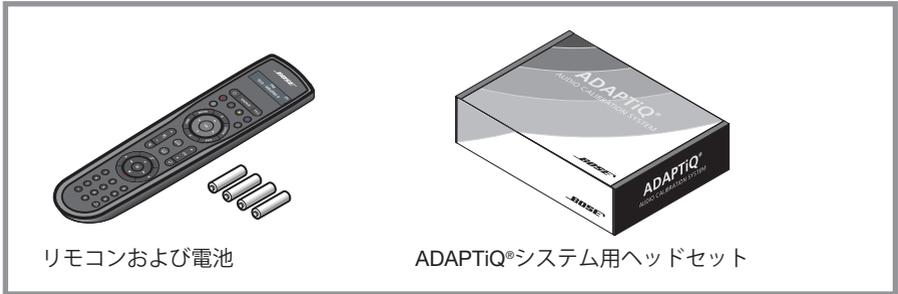


I. ここまでの手順で、コンソール、Acoustimass®モジュール、スピーカーの設置および接続が完了しました。次にシステムの電源を入れて、ナビゲーションシステムUNIFY®によるセットアップを開始します。

次のページの箱 **4** の手順に進みます。

## 4 インタラクティブキットの箱

この手順で必要となるもの

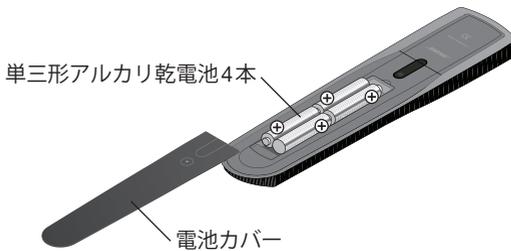


### 重要:

セットアップを始める前に、スピーカーとAcoustimass®モジュールを必ず使用する場所に設置してください。

コンソールには、まだ他の機器を接続しないでください。テレビ画面に表示される手順に従って、機器を接続してください。

A. リモコンの裏側にある電池カバーをスライドして外します。



B. 電池ケースに表示されている+と-の向きと乾電池の+と-の向きを正しく合わせて、単三形アルカリ乾電池4本を入れます。

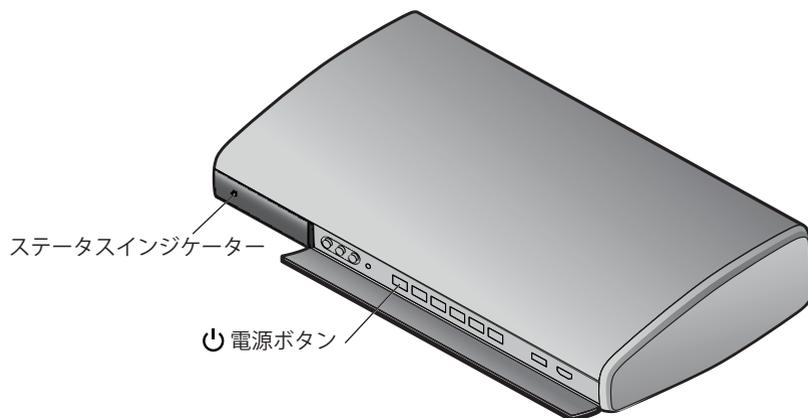
C. 電池カバーを元通りにスライドして閉じます。

## システム設定

---

- D. コンソールの電源ボタンを押して、システムの電源を入れます。

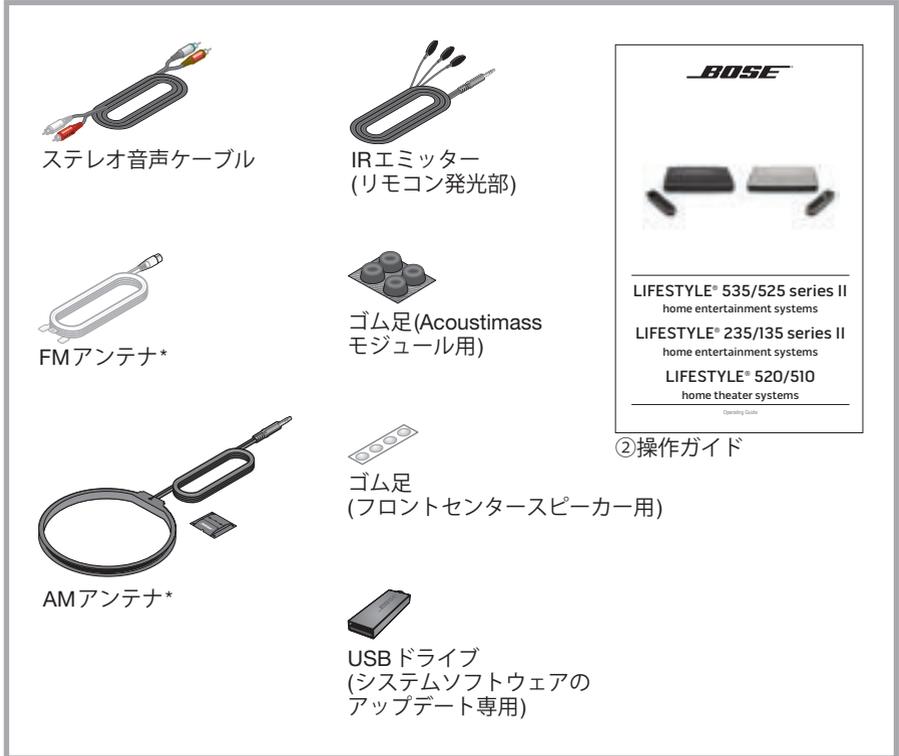
電源投入時は省電力状態から復帰するため、起動までに数秒～十数秒間を要します。システムのステータスインジケータの点滅が緑の点灯になると、システムが使用可能な状態になります。



- E. テレビの電源を入れます。
- F. テレビのリモコンまたはテレビ本体のボタンを使用して、テレビ入力を LIFESTYLE® system を接続した HDMI 入力に切り替えます。
- G. テレビ画面に表示される手順に従い、UNIFY®テクノロジーによるセットアップを完了します。セットアップの流れは、以下の通りです。
- 言語を選択します。
  - ADAPTiQ®システムによる、室内音場の補正を行います。
  - コンソールにAV機器を接続します。
  - LIFESTYLE®リモコンで接続機器を操作できるように設定します。

## 箱4に含まれているその他の付属品

箱4に含まれている内容物の一部は、LIFESTYLE® systemの初期セットアップでは使用しません。これらの付属品の使用方法、あるいは他の機器を後ほど追加する方法については、②操作ガイドの「システム設定の変更」をご覧ください。

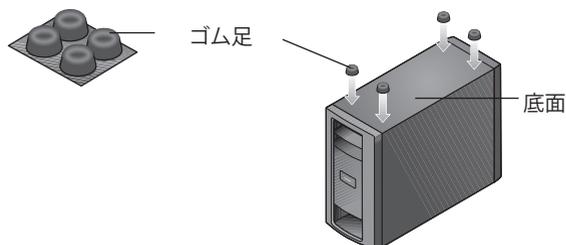


\* LIFESTYLE® 525/535システムのみ

# システム設定

## ゴム足の取り付け方法

Acoustimass®モジュールを床に直接置く場合は、安定性の向上と床の保護のため、Acoustimassモジュールの下に付属のゴム足を取り付けることをおすすめします。



ガラス面やワックスのかかった木材の床に設置している場合、振動によってスピーカーの位置がずれることがあります。センタースピーカーをそのような面に設置する場合は、付属のゴム足を取り付けることをおすすめします。



## セットアップ時のトラブル

機器がリモコンに反応しない場合や接続に障害がある場合など、セットアップ中にトラブルが発生したときは、いつでもセットアップモードに戻って、システム設定を修正または一部変更することができます。詳しくは②操作ガイドの「システム設定の変更」を参照してください。

トラブルが発生した場合の解決方法については、②操作ガイドの「故障かな?と思ったら」をご参照ください。

## お問い合わせ先

### 故障および修理のお問い合わせ先

ボーズ株式会社 サービスセンター

お客様専用ナビダイヤル  0570-080-023

PHS、IP電話からは、Tel 03-5489-1124へおかけください。

〒206-0035 東京都多摩市唐木田1-53-9

唐木田センタービル

### 製品等のお問い合わせ先

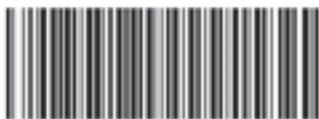
ボーズ株式会社 ユーザーサポートセンター

お客様専用ナビダイヤル  0570-080-021

PHS、IP電話からは、Tel 03-5489-0955へおかけください。







374876-0010

***BOSE***<sup>®</sup>  
*Better sound through research*<sup>®</sup>

©2013 Bose Corporation, The Mountain,  
Framingham, MA 01701-9168 USA  
AM374876 Rev. 00